

講習番号	564		
講習名	【選択】教科の本質を踏まえた主体的・対話的で深い学び		
開設日	令和3年8月3日（火）		
時間	9:00~16:00	時間数	6時間
対象職種	教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭		
会場	総合研究棟 I 10階 理科カリキュラム開発実験室		
内容	<p>「主体的・対話的で深い学び」いわゆるアクティブラーニングの三つの視点に立った授業改善の具体的事例を、理科学習を通して学ぶことにより「真正の深い学び」にせまる。</p> <p>たとえば、「真正の深い学び」につながる主体性とは何か、どのような対話指導が必要か、なぜ深い学びなのか、それをどう評価するのか、といったような問題にアクセスする。</p> <p>これらの問題は、理科学習に限ったことではなくすべての教科、領域の学習に関連するものである。</p> <p>これらを講義と演習によって、体験的に学ぶ。</p>		
担当講師	小林 和雄（連合教職開発研究科 准教授） 山田 吉英（教育学部 准教授）		
受講料等	6,000円		
定員	20名（開講最小受講者数2名）		
評価方法	筆記試験		
受講上の注意	<p>「真正の深い学びへの誘い - 「対話指導」と「振り返り指導」から始める真正の深い学び-」、晃洋書房、2019年3月発行（120頁）についての講義及び質疑から、講習を始めます。受講前に書店（福井大学書籍部）等で購入し、事前に読んで、質問事項を考えておいてください。</p>		